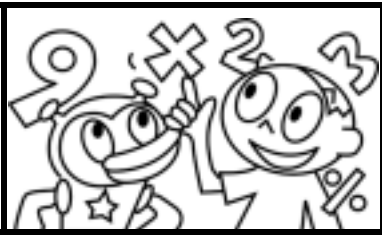


|            |   |  |
|------------|---|--|
| 算数<br>学習相談 |  | 学研教育情報資料センター<br><br>小 / 算数 / 5年 / 数と計算 /<br>小数をかける計算 / 理解シート |
|------------|---|--|

## 7.89×5.8の計算は、どうすればいいの

(小数第二位×小数第一位の計算のしかた)

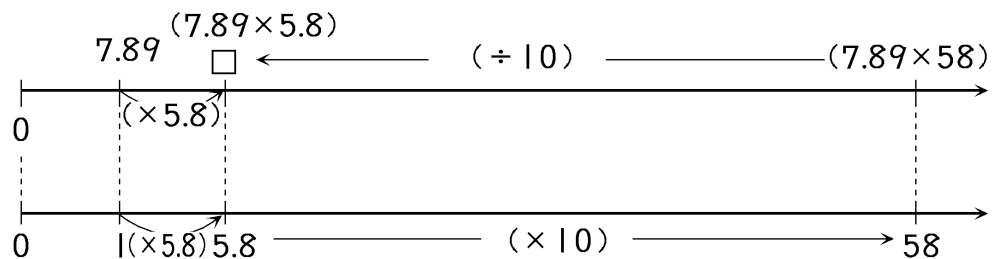


7.89=789÷100, 5.8=58÷10をもとに考えればいんだよ。789×58の積を1000でわれば求められるんだよ。



7.89×5.8の計算のしかたを調べましょう。

① 下の図から、7.89×5.8の計算のしかたを調べます。



㊦ 5.8の10倍の58を7.89にかけます。

$$7.89 \times 58 = 457.62$$

① 5.8は58の $\frac{1}{10}$ だから、7.89×5.8は457.62の $\frac{1}{10}$ になります。

$$457.62 \div 10 = 45.762$$

㊧ 7.89×5.8=45.762      45.762

② 7.89×5.8の積と789×58の積を比べます。

$$\begin{array}{rcccl}
 7.89 & \times & 5.8 & = & 45.762 \\
 \downarrow (\times 100) & & \downarrow (\times 10) & & \uparrow (\div 1000) \\
 \downarrow (\text{整数にする}) & & \downarrow (\text{整数にする}) & & \\
 789 & \times & 58 & = & 45762
 \end{array}$$

**大切!** 7.89を100倍, 5.8を10倍して整数にしているから, 789×58の積は, 7.89×5.8の積の1000倍になっています。7.89×5.8の積は45762を1000でわった数になります。